

武豊ラグビースクール保護者の皆様

武豊ラグビースクール 代表 氏家 拓也

所属カテゴリー選択のご案内

武豊ラグビースクールでは、日本ラグビーフットボール協会の競技規則に則り、小学校2年生まではタグラグビー、小学校3年生からミニラグビー、中学生からジュニアラグビーとカテゴリー分けをしております。(下表)

武豊ラグビースクール・カテゴリーと一貫指導表

U8			U12				U15			U18			Over18		
幼児～小学校2年生			小学校3年生～6年生				中学校1年生～3年生			高校1年生～3年生			18歳以上	Vision	
幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3			
タグラグビー														生涯スポーツとしてのラグビー	
			ミニラグビー				ジュニアラグビー			コーチ資格 レフリー資格 セーフティーアシスタント等安全対策資格					
										ユースカテゴリー			トップカテゴリー	キャリアアップとしてのラグビー	
相互に関連し合い、交流を行う。また、カテゴリ間の移動も可能。															

一方で、武豊ラグビースクール独自の取り組みとして、生徒の気持ちや実態に応じて、幅をもった活動を進めております。

- (例) ○小学校1年生や2年生が、ミニラグビーの練習をしたい→ ○
 ※ミニラグビーの大会への参加は、小学校3年生以降になります。
- 小学校3年生以降も、タグラグビーをやりたい→ ○
 ※どの年代においても、各種タグラグビーの大会が実施されています。
- 中学校を卒業しても、タグラグビーなどスクールの活動を続けたい→ ◎
 ※大歓迎です。現役選手としての参加も、指導者資格等の取得も可能です。

選択肢としましては、以下のようなパターンが考えられます。

選択肢①	タグラグビーとミニラグビー（またはジュニアラグビー）複数の活動に参加を希望する。
選択肢②	一つのカテゴリーの活動のみに参加を希望する。

お子様と相談されて、所属するカテゴリーをご検討ください。なお、参加しながら「やはりタグラグビーの活動のみにしたい」「ミニラグビーもやってみたくなった」のように変更することは可能です。柔軟に対応させていただきます。子どもたちが、自分に合う形でラグビースクールの活動を継続してもらうのが一番です。

回答方法については、「入校申込書」に所属カテゴリーを記入する欄がありますので、そちらにご記入ください。

〔参考資料〕「タグラグビーとミニラグビーの違い」

タグラグビーは、個人差や男女差、年齢に関係なく、すぐに誰でも一緒に楽しめるやさしい遊びで、子どもが大好きな鬼遊び（鬼ごっこ）の延長でゲームができます。

ラグビーと違って、タックルなどの一切の身体接触が禁止で、相手チーム（鬼）のいないスペースへ走り、相手チーム（鬼）から逃げてゴールを目指して走るボールゲームです。

一般的なラグビーとの一番の違いは、タックルなどの身体接触が無い点です。そのため、接触プレーの練習の必要が無く、誰でも初めからゲームを楽しめます。